



思い出いっぱい 「長崎・佐賀」修学旅行

白水台地の陽光「さん」



9月20日(金)・21日(土)で、6年生、11名が修学旅行に行ってきました。1日目は、台風が九州に接近していたため、少々雨混じりの天気でした。しかし、子どもたちは、集中して、講話を聞き、フィールドワークで平和公園・山里小・如己堂など主要な所を見学することができました。2日目は、子どもたちの思いが通じたのか、曇りで涼しく、絶好の見学日和でした。2日間の中で、子どもたちは、平和を伝える人と出会い、同時に、戦争の傷跡が今も残る場所を目に焼き付けることができました。戦争を体験された方の、生々しいお話や、戦争の悲惨さを物語る資料や場所の見学ですので、子どもたちは強烈な印象もったことだと思います。集中して学習に取り組む子どもたちの姿に、講話された田中さん、フィールドワークでのガイドさん、修学旅行で同行されたバスガイドさん等、とても感心されていました。また、学習の合間の班活動、食事、ホテルでの生活では、笑顔や楽しい会話が随所に見られ、6年生の絆が更に深まりました。さすが南小の6年生、という場面がたくさん見られ、充実した2日間でした。

子どもたちは、田中安次郎さんの講話が1番印象に残ったと言っていました、田中安次郎さんのお話を少し紹介します。

※私たちが経験した戦争を2度と繰り返さないように、皆さん1人1人が平和の使者となり、「平和のバトンタッチ」をお願いします。

※平和とは、当たり前な平凡な穏やかな生活が続くこと。「家族を大切にしてください。お母さんを大切にしてください。」

※花・笑顔・歌いっばいの環境になるように、そして心・家族・学校・地域が平和で満たされるように、自分から行動してください。

※たった一つの命だから、今を大切に、今日を大切に、自分を大切に、相手を大切にしてください。



人権委員会の発表

朝の全校朝会で、人権委員会からの発表がありました。全校児童にアンケートをとった結果と、みんなに考えてもらい点についての発表でした。アンケートの内容は次の通りです、①学校は楽しいですか、②友達となかよくできていますか、③いじめたことはありますか、④いじめられたことはありますか、⑤自分の思いをちゃんとつたえられていますか、⑥ただし言葉づかいができていますか。これらのことについて、学年ごとの結果をグラフで表したり、「はい」と「いいえ」の理由をまとめたりして発表しました。発表後は、各学級で意見や感想を出し合う時間をつくりました。子どもたち自らが、身の回りの課題や人権意識について考える良い機会になりました。



3・4年生劇「後の世のために ～人々の願いが込められた鼻ぐり井手～」

例年、学習発表会や鼻ぐり井手祭で演じている3・4年生劇の練習がいよいよ始まりました。今年、TKUで加藤清正の放送もあり、南小の子どもたちが演じている劇の様子も出る予定です(現4・5年生)。今まで取り組んできたことを、さらに良いものにするために、練習にも熱が入ることでしょう。できあがりを楽しみます。

(自主練→)

